

青森県内トラブルなし

大学入学共通テスト終了

志望大学合格への最初の関門となる大学入学共通テストは14日、理科と数学の試験を行い、2日間の日程を終えた。青森県内の8会場ではトラブルはなかった。緊張から解放された受験生はほっと一息つきながらも、2次試験など次なるハードルに向けて気持ちを切り替えていた。

県内では、昨年より103人少ない4121人が出願。県南地方では、八戸工業大と八戸学院大、北里大、獣医学部（十和田市）、県立田名部高（むつ市）が会場となった。八戸学院大では午後5時55分ごろ、全日程を終えた受験生が続々と会場を後にする姿が見られた。国立大を目指す県立八戸西高3年の清水光陽さん（18）は「手応えあり。今までやってきた実力を発揮できた」と笑顔。出来は悪くなかったという八戸高3年の川原至悠さん（18）は「共通テストが終わって、ほっとした気持ちはあるが、2次試験まで時間がないので頑張っていきたい」と気を引き締めた。

追試験と再試験は27、28日に実施。新型コロナウイルス対策で2021年から追試会場を全都道府県に設けていたが、感染症対策の大幅な緩和に伴って全国3点の最終発表は2月5日を予定している。（取材班）



2日間のテストを終え、試験会場を後にする受験生＝14日、八戸学院大

青森県内の科目別受験者数と受験率・第2日

会場名 (志願者数)	理科① (受験率)	数学① (受験率)	数学② (受験率)	理科② (受験率)
八戸工業大 (741人)	290人 (39.1%)	619人 (83.5%)	564人 (76.1%)	352人 (47.5%)
八戸学院大 (406人)	153人 (37.7%)	347人 (85.5%)	318人 (78.3%)	182人 (44.8%)
北里大 (423人)	166人 (39.2%)	372人 (87.9%)	336人 (79.4%)	198人 (46.8%)
田名部高 (240人)	91人 (37.9%)	205人 (85.4%)	176人 (73.3%)	108人 (45.0%)
弘前大 (1185人)	584人 (49.3%)	1086人 (91.6%)	1037人 (87.5%)	673人 (56.8%)
県立保健大 (287人)	134人 (46.7%)	260人 (90.6%)	230人 (80.1%)	128人 (44.6%)
青森大 (595人)	245人 (41.1%)	485人 (81.5%)	292人 (49.0%)	235人 (39.5%)
青森中央学院大 (244人)	93人 (38.1%)	239人 (98.0%)	227人 (93.0%)	150人 (61.5%)

※受験率は小数点第2位を四捨五入。理科②は、1科目受験者と2科目受験者の合計数



ニュースサイト「4TNEWS」(左記のQRコードを読み込み)

に全ての問題と解答を掲載しています。